

# 【資料の分析】データの分布と傾向 | ヒストグラムと箱ひげ図

## これだけは覚えよう！重要ポイント

ヒストグラム

分布の形が詳しくわかる

箱ひげ図

複数データの比較に便利

使い分け

目的に応じて選ぶ

Q. ヒストグラムと箱ひげ図の使い分けは？ 詳しい分布→ヒストグラム、比較→箱ひげ図が便利。

### ① ヒストグラムの長所

特徴

分布の形（山型・U字型など）が詳しくわかる。度数も読める。

分布の「形」がわかる

### ② 箱ひげ図の長所

特徴

複数のデータを並べて比較しやすい。コンパクトに表現できる。

比較が容易

### ③ ヒストグラムの短所

注意

階級の取り方で印象が変わる。複数データの比較は難しい。

階級幅で形が変わる

### ④ 箱ひげ図の短所

注意

分布の細かい形はわからない。度数も読み取れない。

詳細な形は不明

## 💡 ミス回避のコツ

### ⚠️ どちらか一方だけ使う

✖

常にヒストグラムだけ

○

目的に応じて使い分ける

分布の詳細か比較か、目的に合わせて選ぶ。

### ⚠️ 同じデータを両方を見る

✖

片方だけ見て判断

○

両方のグラフで確認

両方見ることで多角的に分析できる。

## 最終確認チェックリスト

- ヒストグラムと箱ひげ図の長所短所を言えるか？
- 目的に応じて使い分けられるか？
- 両方のグラフから情報を読み取れるか？